

2025. 7.23

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

【立命館土曜講座のご案内】

2025 年 8 月テーマ

「戦没画学生と対話する-無言館とは何か-」

開催日程：2025 年 8 月 23 日(土)・30 日(土)

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

2025 年 8 月の立命館土曜講座は、立命館大学国際平和ミュージアムの企画として「戦没画学生と対話する-無言館とは何か-」をテーマに、ハイブリッド形式(対面・Zoom ウェビナー)で開講いたします。どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

記

■立命館土曜講座 8 月テーマ「戦没画学生と対話する-無言館とは何か-」

(1)「若き表現者」たちが遺した「若き^{あなた}表現者」へのメッセージ

日時：2025 年 8 月 23 日(土) 10:00～11:30 ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

(2)無言館と立命館をつなぐもの

日時：2025 年 8 月 30 日(土) 10:00～11:30 ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：末川記念会館 180 人、Zoom ウェビナー400 人

※実施前日 12:00 までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座の WEB サイトよりお申し込みください。

<https://www.ritsumeikan.ac.jp/doyo/>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当:武田・堀

TEL.075-465-8224

別紙

■立命館土曜講座 8月テーマ「戦没画学生と対話する-無言館とは何か-」

(1)「若き表現者」たちが遺した「若き表現者」へのメッセージ

日時：2025年8月23日(土) 10:00～11:30

講師：戦没画学生慰霊美術館 無言館館主 窪島 誠一郎

講師による内容紹介：

本来、「無言館」は存在してはならない美術館。

画家への志を果たすことなく戦死した画学生の遺作が、今を生きる我々にあたえるものは何か。

一枚の絵の存在そのものが、「平和」の尊さの象徴であることを伝えたい。

(2)無言館と立命館をつなぐもの

日時：2025年8月30日(土) 10:00～11:30

講師：立命館大学国際平和ミュージアム 名誉館長 安齋 育郎

講師による内容紹介：

戦没画学生慰霊美術館・無言館と学校法人立命館は2024年、連携強化をめざして新たな提携関係を結びました。無言館の窪島誠一郎館長と講演者(安齋育郎・立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)は、無言館が開設された1997年に知己を得て以来、両館でのさまざまな企画やイベントを通じて親交を深め、現在、講演者は無言館の評議員を務める立場にあります。両館とも、太平洋戦争によって自己実現の道を閉ざされた若者たちの記憶という共通のバックグラウンドをもとに、無言館は画学生が遺した「無言の作品に語らせる」ことを通じて、また、国際平和ミュージアムは、平和が突き崩されていった歴史的過程を跡付け、戦争の実態を描き、平和を希求する人々の動きを追うことを仔細に追うことを通じて、戦争とは何かを問いかけています。

本講座では、講演者が窪島誠一郎・無言館館長と交わりながら相互理解を深め、共同の意思を共有していった過程をたどりながら、新たな提携関係を結ぶに至った道筋を語ります。

■立命館土曜講座

1946年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <https://www.ritsumeit.ac.jp/doyo/>